

小学5・6年生のキャリア教育「セキュリティの最前線」 人と機械の力で社会の安全を守るALSOKの仕事体験！

フューチャー イノベーション フォーラム（略称：F I F、事務局：品川区大崎、代表：牛尾治朗・ウシオ電機株式会社社長、金丸恭文・フューチャーアーキテクト株式会社社長兼社長）とALSOK（本社：港区元赤坂、社長：青山幸恭）は8月6日（水）に職業体験イベントを実施しました。昨年に続き2回目の開催となる本イベントは、企業と連携し社会貢献活動を行うF I FとALSOKが共同で企画、運営しました。

当日は小学5、6年生19名が、東京都全域の警備システムを24時間体制で監視する基地局「東京ガードセンター」を見学し、画像監視を利用した機械警備システムやAEDの操作体験、警備ロボットの見学を行いました。また、当イベントでは初めての公開となる小型無人ヘリコプターによる監視システムやALSOKセキュリティ科学研究所が開発した話者認識による施錠・開錠システムを体験することで最先端の技術に触れ、人と機械の力で社会の安全を守るしくみについて学習しました。プログラムの最後にはALSOKの青山幸恭社長と直接対話できる場を設け、参加者からは「仕事をしていて一番嬉しいことはどんなことですか？」といった質問や「飛行ロボットなど最新のセキュリティ技術に驚いた」、「ALSOKが守っているのは生命・財産・安心・安全だと知って感動した」、「AEDで人の命を救えるということを初めて知った」といった感想がありました。

F I Fは今後も様々な企業とともに、子どもたちの未来に貢献します。

- 【実施概要】 日時：2013年8月6日（水）10:00～16:00
会場：ALSOK 本社（東京都港区元赤坂1-6-6）ほか
参加者：小学5、6年生19名
プログラム：
1. 東京ガードセンターの見学／機械警備の体験
2. 最新セキュリティの授業
（小型ヘリによる監視システムの見学／話者認識による錠の体験）
3. 警備ロボットの見学
4. AEDの操作体験
5. ALSOK 青山社長との質疑応答
共催：ALSOK、フューチャー イノベーション フォーラム
協力：フューチャーアーキテクト株式会社
後援：品川区教育委員会



飛行ロボットの操作体験



AEDの操作体験